



2020年12月25日

日本鉄道労働組合連合会

## J R 四 国 連 合 第 2 6 回 定 期 大 会

# J R 四 国 グ ル ー プ 一 体 で 難 局 を 乗 り 越 え よ う ！

J R 四 国 グ ル ー プ 労 働 組 合 連 合 会 ( J R 四 国 連 合 ) は 1 2 月 1 5 日 、 ホ テ ル ク レ メ ン ト 高 松 に お い て 、 「 最 大 の 経 営 危 機 を 加 盟 単 組 ・ 労 使 が 一 丸 と な っ て 克 服 し 、 安 全 ・ 安 心 で 将 来 に 希 望 が 持 て る J R 四 国 グ ル ー プ を 創 造 し よ う ！ 」 を ス ロ ー ガ ン に 、 第 2 6 回 定 期 大 会 を 開 催 し た 。 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 の 影 響 の 長 期 化 に よ り 、 J R 四 国 グ ル ー プ は こ れ ま で 経 験 し た こ と が な い 極 め て 厳 し い 経 営 状 況 に あ る 。 そ う し た 中 で 行 わ れ た 大 会 で は 、 現 下 の 難 局 を 乗 り 越 え る べ く 、 こ の 間 の J R 四 国 連 合 の 取 り 組 み を 確 認 す る と と も に 、 来 年 3 月 に 期 限 を 迎 え る 経 営 支 援 策 の 取 り 扱 い や 2 0 2 1 春 季 生 活 闘 争 を は じ め と す る J R 四 国 連 合 運 動 の さ ら な る 強 化 を 見 据 え た 2 0 2 0 年 度 活 動 方 針 を 、 数 多 く の 代 議 員 の 補 強 意 見 を 得 て 、 参 加 者 全 員 で 意 思 統 一 を 行 っ た 。



大 谷 清 会 長 ( J R 連 合 副 会 長 ・ J R 四 国 労 組 執 行 委 員 長 ) は 現 下 の 厳 し い 経 営 状 況 に 触 れ 、 「 難 局 を 乗 り 越 え る た め に は 、 J R 四 国 グ ル ー プ 一 体 と な っ た 取 り 組 み が 必 要 で あ り 、 そ の た め に も J R 四 国 連 合 の 役 割 が 今 後 極 め て 重 要 」 と 述 べ る と と も に 、 「 J R 四 国 グ ル ー プ の 健 全 な 発 展 と 魅 力 あ る 職 場 づ く り の た め に J R 四 国 グ ル ー プ で 働 く 仲 間 の 総 結 集 を 図 ろ う ！ 」 と 力 強 く 呼 び か け た 。 さ ら に 署 名 活 動 の 取 り 組 み に 対 し 感 謝 の 意 を 表 す る と と も に 、 J R 四 国 に 対 す る 経 営 支 援 策 に つ い て 、 「 J R 四 国 グ ル ー プ の 明 る い 将 来 展 望 が 切 り 拓 け る よ う 、 総 力 を 挙 げ て 取 り 組 ん で い こ う ！ 」 と 訴 え か け た 。

大 会 に は 、 J R 四 国 高 須 賀 浩 総 務 部 長 や 加 盟 各 単 組 の 会 社 幹 部 が 来 賓 と し て 出 席 、 J R 連 合 か ら は 尾 形 泰 二 郎 事 務 局 長 が 出 席 し た 。 尾 形 事 務 局 長 は 、 改 め て 署 名 活 動 の 取 り 組 み に 御 礼 を 申 し 述 べ た 上 で 、 「 J R 連 合 が 加 盟 組 織 と 培 っ て き た 将 来 を 見 据 え た 労 働 運 動 の 意 義 と 労 使 関 係 の 真 価 が 今 ま さ に 問 わ れ て い る 。 職 場 で 組 合 活 動 を 展 開 す る こ と が 難 し い 局 面 で あ る が 、 J R 連 合 ビ ジ ョ ン を 胸 に 組 合 員 に 寄 り 添 っ た 活 動 に 尽 力 頂 き た い 」 と 述 べ た 。 役 員 に つ い て は 、 大 谷 会 長 、 幸 大 事 務 局 長 ( J R 四 国 労 組 副 執 行 委 員 長 ) を は じ め 、 加 盟 各 単 組 か ら 副 会 長 、 幹 事 、 会 計 監 査 が そ れ ぞ れ 選 出 さ れ た 。